

アイヌタイムズ第20号日本語版 2002年（平成14年）3月20日

---

## **アイヌタイムズ第20号日本語版**

---

---

---

## ★ ユニコード

アイヌタイムズ第14号にアイヌ語を書く時に使われる「新しいカタカナ文字コード」ができたと言いました。JIS X0213:2000と言われるJIS規格の中にアイヌ語を書くときに使われる新しい20のカタカナ文字があります。

このカタカナ文字が新たにユニコード3.3と言われる国際規格の中に入れられ、新しいユニコードができました。

ユニコードは世界中のパソコン上で使われる文字コードです。ユニコードは、ユニコード コンソーシアム(協会)が作っています。

アップル社と言われるパソコン・ソフト会社は、この協会の仲間です。アップル社は、Mac OS X10.1(パソコン基本ソ

フト)を作りました。このソフトには、新しいユニコードが入っていて、新しいカタカナ文字を使うことができます。

このソフトの中にあるヒラギノProフォントを使い、「ことえり」の「文字パレット」という文字入力プロセッサを用い、「TextEdit」というワープロソフトの中で、「新カタカナ文字」を使うことができます。しかし、このソフトは、一つずつ新しいカタカナ文字を入力して使うので、ちょっと疲れます。

さらによいソフトができて、アイヌ語を書きやすくなればよいと思います。

[横山 裕之] 沙流・千歳